

災害時の対応について

保護者の皆さまへ
～事前にご家族で確認してください～

学校法人 中野学園
明治大学付属八王子中学校・高等学校

はじめに

2011年3月11日に東北地方太平洋沖地震、2024年1月1日能登半島地震が発生し、大きな被害に見舞われました。今後も大規模地震の発生が危惧されており、地震に対する備えの必要性が高まっています。

いつ発生するか分からない地震に備えるため、日頃からご家庭においても防災対策について話し合い、色々な場面を想定して対策を行っていただきますようお願いいたします。

地震発生時の行動原則

地震発生時の行動について、「自分の身は自分で守る」ことができるよう次の通り指導しています。

- 揺れている間は姿勢を低くし、頭部および上半身を保護する。
- 室内では大きな家具や本棚等が落下するおそれがあるので、丈夫なテーブルや机等の下に隠れる。
- 外出時は、ブロック塀や家屋の倒壊、落下物、道路の損壊などに十分注意して避難する。揺れがおさまったら、最寄りの安全な場所に待機し、家族に連絡する。
- 自分の身の安全が確保できたら、援護が必要な人の力になる。

「在校時」「登下校時」「夜間・休日時」の3パターンの対応を次に記載しましたので内容をご確認ください。

(1) **在校時** に地震（震度5強以上）が発生した場合の対応について

① 安否確認

- 生徒の安否情報を「BLEND」にて発信しますのでご確認ください。

- 「BLEND」での安否確認ができない場合は、NTTの「災害用伝言ダイヤル(171)」の伝言を次の手順でご確認ください。
ただし、171のサービスは八王子市が「被災地」と“認定”された場合のみ利用可能です。

- ①「171」にダイヤルする。
- ②ガイダンスが流れ、「2」をダイヤルする。
- ③ガイダンスが流れ、本校の電話番号「042-691-0321」をダイヤルし伝言を再生する。(新しいメッセージから再生される。)

なお、本校の被害状況はホームページにてご確認ください。

- ・本校HP：<http://www.mnh.ed.jp/>

② 生徒の引渡しについて

原則、保護者が迎えに来るまで生徒をお預かりします。

ただし、公共交通機関が復旧し安全に帰宅できると判断した場合は、帰宅を許可します。なお、お迎えの際は、事前に連絡は必要ありません。直接来校いただき、事務室に待機している教職員に生徒の学年・クラス・氏名をお伝えのうえ、事務室にある「引渡しカード」(次ページを参照)に必要な事項を記入し生徒と一緒にお帰りください。

③ 宿泊時の対応について

- 本校では、3日分の物資を備蓄しています。
※1人あたり配布基準：毛布 1枚、水 1.5ℓ×2本×3日分
食料 3食×3日分
- 日用品(コンタクトレンズ洗浄液、常備薬等)は日頃よりロッカーに常備をお願いします。

(2) **登下校時** に地震(震度5強以上)が発生した場合の対応について

① 安否確認

登下校中等に発災した場合は、本校より生徒本人に「BLEND」にて安否確認を行います。次の内容を記入し、必ず返信するようお願いいたします。

＜安否確認の返信内容＞

- ・生徒本人の所在地
- ・生徒本人の被災状況(けがや体調)
- ・今後の行き先

※万が一、本校から安否確認がない場合は、生徒自ら安否を「BLEND」にて連絡するようお願いいたします。

② 行動ルール

安全確保を前提に、次の通り行動するよう指導しています。

- 自宅付近にいる場合は、自宅に戻る。
- 学校付近にいる場合は、学校に避難する。

- 八王子駅・拝島駅にいる場合は、スクールバスもしくは教職員が来るまで待機する。
 - 自宅も学校も遠い場所にいる場合は、近くの避難所やスーパー等に避難する。なお、近くに避難場所がない場合は、近隣住民に助けを求める。
- ※自宅も学校も遠い場所にいる場合に避難できる場所をあらかじめ話し合っておいてください。

③ 事前に決めておいて欲しいこと

生徒が帰宅してもご家族が家にいない場合や連絡が取れない場合のために、予め、近隣の避難所等、自宅以外の集合場所を決めておきましょう。

<家族の集合場所>

第1優先	
第2優先	
第3優先	

(3) 夜間・休日時 に地震が発生した場合の対応について

夜間・休日時に発災した場合は状況に応じて、**登下校時**と同様に本校より生徒本人に「BLEND」にて安否確認を行います。また、翌日の授業の可否を「ホームページとBLEND」でご連絡します。

※地域により被災状況が異なりますので、授業がある場合でも安全第一を考え、登校するかご判断いただきますようお願いいたします。

(4) その他

- 休校が続いた場合の授業の再開については本校の復旧状況や公共交通機関の復旧状況を勘案した上で、「ホームページとBLEND」でご案内します。
- 災害時のお問合せや安否確認等は「BLEND」にてご連絡下さいますようお願いいたします。
(電話での連絡はご遠慮ください。)

・生徒引渡しカード	
日 時	年 月 日 午前/午後 時 分
生徒(生徒本人が記載のこと)	
氏 名	
学年・クラス	
自宅住所	
電話番号	自宅携帯
帰宅ルート	時教・無視察など詳しく
引受人(引受人本人が記載のこと)	
氏 名	
生徒との関係	保護者 保護者以外
保護者以外の場合住所	
電話番号	
私、引受人は、(生徒宛) (場所)で、 明治大学付属八王子中学高等学校より引き取りました。	
年 月 日	引受人氏名
※立会い教職員記入欄	
氏 名	
引受人本人確認	運転免許証、健康保険証番号、その他()
<備考欄>	

引渡しカード(例)

大規模地震が発生し、電話が繋がりにくい状況になった場合に、ご家庭でお互いに安否を確認できる方法を日頃より打ち合わせておいてください。ご参考として以下の3点の方法を紹介します。

① 携帯電話・災害用伝言サービス

災害発生時に携帯電話各社が開設するサービスです。

各社災害用伝言版	
NTTドコモ	Iモードは「iMenu」トップページ→「災害用伝言版」/ドコモスマートフォン(spモード)は「dメニュー」ドコモサイト→「災害用伝言版」 http://dengon.docomo.ne.jp/top.cgi
ソフトバンク	SoftBank 3Gは「Yahoo!ケータイ」トップページ→「災害用伝言版」 SoftBank スマートフォンは「災害用伝言版」アプリをダウンロード http://dengon.softbank.ne.jp
au	auケータイは「au ポータル」トップページ→「災害用伝言版」 au スマートフォンは「災害用伝言版」アプリをダウンロード http://dengon.ezweb.ne.jp
ウィルコム	「H」LINK」トップページ→「災害用伝言版」 http://dengon.willcom-inc.com

② NTT・災害用伝言ダイヤル（171）

災害の発生により、安否確認・問合せ等の電話が爆発的に増加し、電話回線の混雑で連絡が困難になった場合に、提供されるサービスです。

固定電話の電話番号を用いて、メッセージの録音、再生（30秒以内）が可能です。

運用条件	被災地への通話がつながりにくい状況（ふくそう）になった場合に提供される。
伝言の録音	171+1+電話番号（市外局番）
伝言の再生	171+2+電話番号（市外局番）
伝言の録音時間	1伝言あたり30秒以内
伝言の保存期間	録音時から48時間
伝言の蓄積数	1番号あたり1～10件

③ 親戚伝言板

東北地方太平洋沖地震発生後、都内から同じく都内に住む両親には電話が通じなかったが、関西の親戚には通話ができ、その親戚から都内の両親に連絡してもらい無事を確認できたという事例がありました。災害に備え、遠くにお住まいのご親戚にご家族の電話・メールアドレス一覧表を送っておき“災害時連絡先”になっていただく案もあります。

※親戚との連絡にあたっては、固定電話同士の連絡なら早期に復旧する可能性が高いと言われています。

